

大学院ニュースレター

久留米大学大学院医学研究科

第 62 号 / 2012 年 3 月 23 日発行

編集 / 医学研究科長

『自由な研究体制を心おきなく味わって欲しい』

泌尿器科学講座 松岡 啓 教授

2004 年からスタートした新医師臨床研修制度によって、医局に入局して、大学院に直ちに入学し卒後 4 年で博士号を取得することが困難になっている。私の頃は、大学院の 4 年間で博士号を取ろうとすると、基礎と臨床の併せ兼ねを選択することが多かった。教室によって違いはあるが、臨床系のみで大学院では診療の現場で働かされて、研究に充てる時間が取れないのが当時の状況であったからである。そこで、あちこちで小細工を仕掛けて臨床 3 年：基礎 1 年、臨床 2 年：基礎 2 年、臨床 1 年：基礎 3 年のように選択していた。私も仕事が step section に関するものであったので当然の事のように基礎（病理）との併せ兼ねを希望し、どちらの病理を選択すべきか、泌尿器科の某先生に相談に行くと、わざわざ病理に行く必要はないとの返事で従わざるを得なかったが、これが災いの始まりで、結局教室員と同じように扱われ関連診療科にも出向させられ 1 年留年し、やっとのことで学位を取得した苦い思い出がある。当時はカリキュラムなど無いに等しく、忘れたところに特別講義があった。現在の大学院をみると、大学院セミナーシリーズ特別講義などその充実ぶりに驚かされる。

医学系大学院への進学状況の変化についての調査によると、基礎医学の研究室に入る医師は元々少なかったが、教員および大学院進学者に占める医師の割合は近年さらに減っている。基礎医学系の博士課程への進学者の中に医師が占める割合は 1990 年が 7 割程度。旧文部省の施策による大学院の定員増もあり、その比率は 2000 年に 45%、2008 年には 25%程度と、減少の一途をたどっている。博士課程への進学者の減少傾向が続いているのは臨床系も同様である。特に 2004 年以降は、大学医局への入局者数が少なくなるとともに、初期研修の必修化で医学部を卒業してすぐに大学院進学という選択をする医師がほとんどいなくなった。厚生労働省の医療系ワーキンググループの医療系大学院の目的とそれに沿った教育等の在り方についてと題した報告では、医療系大学院における教育・研究指導には、これまで、ややもすると大学院学生が所属する各研究室の指導教員に教育を任せきりにするという傾向が見られた。しかしながら、大学院の目的と教育内容を明確にし、教育・研究指導を実効性あるものにするためには、専攻単位で組織的に教育活動を計画することが

◆目次◆

～特集～

「自由な研究体制を心おきなく味わって欲しい」
泌尿器科学 松岡 啓教授
..... p.1-2

～テールーム～

「老人看護専門看護師教育課程」認可について
..... p.2

～事務連絡～

* 進路・進学等調査票提出
について

..... p.3

* 胸部X線検査のお知らせ
..... p.3

* H23 年度成績報告・
H24 年度履修調査について
..... p.3

* 駐車場 2 次募集のご案内
..... p.4

* H24 年度後期入学試験結果
..... p.4

～あとがき～

重要である。現実とは矛盾した形で、新医師臨床研修制度に拍車をかけて、さらに医局離れを謀っている感がある。全国的には医局制度の崩壊（本学ではまだだが）により、臨床技術的に認められる学会認定専門医などを取得することが重要視されるようになり、医師があまり積極的に学位を取ろうとしなくなった。おそらく数十年後には医学博士の中で医師免許を持っている者と持っていない者の比率が逆転するだろうと言われている。女性医師の増加や医師の偏在化も相まって、地域医療が崩壊しようとしている中、「学位は足の裏の米粒」と揶揄され、さらに強い専門医志向とも相まって、長い大学院生活を送ることへの懸念も院生の減少を招いていると思われる。

将来、研究者ではなく、臨床医になったとしても、その経験は医師としての基盤になることは間違いない。4年間という、ゆったりとした時間（無理かもしれないが）、夢ある自由な研究体制を心置きなく味わって欲しい。



ティールーム



修士課程 臨床看護学群老年看護論「老人看護専門看護師教育課程」 が日本看護系大学協議会専門看護師教育課程に認定されました！

平成22年度に開設した修士課程 臨床看護学群老年看護論「老人看護専門看護師教育課程」が、日本看護系大学協議会より正式に専門看護師教育課程として認可を受けました。今回の認可により、九州（沖縄を除く）で初めての老人看護分野の専門看護師教育課程が誕生したこととなります。

高齢社会において、高齢者の特有かつ複雑な健康問題や倫理上の問題、高齢者および家族の生活環境、家族関係などの支援に関わる専門的知識や実践力を有する人材の重要性はますます高まるばかりです。本学では現在、3名の大学院生が本課程を専攻しており、次年度も2名が入学を予定しています。平成24年3月現在、全国で41名の老人看護専門看護師が登録されていますが、近い将来、本学出身者の名前がそこに連なることを期待しています。

※今回認定を受けた科目及び単位数は下記のとおりです。

【専攻分野（老人看護）】

	指定科目	本学における該当科目	認定単位
共通科目	1. 老人健康生活評価に関する科目	高齢者病態論	1
		高齢者生活支援論	1
	2. 老人と家族の看護に関する科目	高齢者生活支援論	1
		高齢者家族関係論	1
	3. 老人サポートシステムに関する科目	高齢者サポートシステム論	1
		高齢者家族関係論	1
4. 老人保健福祉政策に関する科目	高齢者サポートシステム論	1	
科目専攻	1. 病院・施設における老人看護に関する科目	老年看護援助論	2
	2. 認知症老人看護に関する科目	認知症高齢者看護論	2
科目実習	実習	老年看護学実習Ⅰ	3
		老年看護学実習Ⅱ	3



(上図) 認定証

注意) 大学院医学研究科における本課程専攻修了要件は別に定めております。詳細はカリキュラムブックなどをご確認ください。

事務通信

進学・進路調査票の提出について

平成23年度内の修士課程・博士課程修了者および修了見込み者を対象に、平成24年4月以降の進学・進路調査を実施しています。本調査は、緊急連絡を取ることがある場合に連絡先を把握する目的のほか、文部科学省「学校統計調査」等の調査基礎資料として活用します。未提出者は速やかに医学部事務部教務課までご提出をお願いします。

胸部X線検査のお知らせ

例年6月に実施される定期健康診断のうち、胸部X線検査の日程と実施方法が24年度より変更されます。24年度在学生についてはご確認の上、撮影漏れがないようご注意ください。なお、未受診者は、各自で検査を受けた証明書の提出が必要となりますので、事前に健康・スポーツセンター旭町分室(直通:0942-31-7690、内線:2811)までご相談ください。

実施日	3月30日	4月4・5日	4月6日	4月11日	4月13日
実施時間	13:00-16:30	9:00-16:30 ※5日 13:10-15:20 は他 学科の集団撮影があり 混雑が予想されます。	9:00-10:00	9:00-13:00	13:00-15:00
実施場所	看護学科校舎北側	旧西病棟北側通路 (教育2号館南側)			
実施方法	検診車2台		検診車1台		

※受診の際は受診票が必要です。学外所属の方は教務課窓口にて準備していますので、受取をお願いします。

平成23年度成績報告並びに平成24年度履修希望調査実施について

修士課程・博士課程在学生を対象に、平成23年度の履修結果ならびに成績報告書を3月下旬～4月上旬に配布する予定です。併せて、各自の履修状況を踏まえ、平成24年度に履修する科目を決定していただき、履修登録を行うための「平成24年度履修希望調査」を実施致します。書類が届きましたら、速やかに当該年度の履修登録科目を決定し、医学部事務部教務課までご提出下さい。

※平成24年度大学院カリキュラムはそれに同封いたします。今しばらくお待ち下さい。



学生駐車場 2 次募集のお知らせ



大学院学生の皆様を対象に学生駐車場（7 番駐車場）の 2 次募集を行います。申し込み希望者は下記に従って、期間内の手続きをお願いします。

1. 申込期間：平成 24 年 4 月 9 日（月）～13 日（金）締切厳守
2. 募集台数：10 台
希望者多数の場合は抽選です。
なお、通学距離が大学より片道 2k m 未満の場合は申し込みできません。
3. 提出書類：駐車場使用許可願（※）・誓約書（※）・車検証コピー
※印の書類については、医学部教務課窓口で受け取られるか、大学院医学研究科 HP
（<http://gmed.kurume-u.ac.jp/>）在学生向け情報（学生掲示板）よりダウンロードして下さい。
4. 書類提出先：医学部事務部教務課
5. 使用開始時期：平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日
6. 使用許可通知：決定後、本人宛に通知します。
7. 許可証交付予定日：平成 24 年 4 月 25 日（水）～交付場所：愛恵会総務部
※許可通知時に改めてお知らせします。
8. 料 金：20,600 円



後期入学試験結果

2 月 21 日に行われた後期入学試験の結果は下記のとおりとなっております。

	志願者数	受験者数	合格者数
修士課程	15 名	15 名	13 名
博士課程	19 名	19 名	16 名

※平成 25 年度医学研究科学生募集要項については、8 月上旬に完成予定です。
大学院医学研究科ホームページでも情報提供しますのでご確認ください。



編集後記

3月28日（水）に大学院学位授与式が行われます。今年度は修士課程19名、博士課程17名の方が修了されます。多くの方がお勤めされながら、あるいは家庭を守りながら研究に励まれ、この日を迎えられることと思います。誠にありがとうございます。

新年度より、医学部事務部に新しいメンバーを迎えます。新体制で取り組んで参りますのでまた何卒よろしくをお願いします。（中）